

2026年 10 月 5 日

各位

三井不動産ビルマネジメント株式会社

当社社員が2026年ラクロス SIXES 女子日本代表に選出

三井不動産ビルマネジメント株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:吉田 直生、以下「当社」という。)は、当社社員の河合 寧々(かわい ねね)が、2026年ラクロス SIXES 女子日本代表に選出されましたことをお知らせいたします。河合選手は2026年10月5日から開催される「2026 Asia-Pacific Sixes Lacrosse Championships」に出場予定です。

なお、当社は公益社団法人日本ラクロス協会(理事長:佐々木 裕介、以下「JLA」という。)と日本代表パートナーシップ契約を締結しております。JLA の日本代表プラチナパートナーとして、今後もラクロス日本代表の活動を継続的にサポートしてまいります。



氏名:河合 寧々(かわい ねね)
背番号:9

■「2026 Asia-Pacific Sixes Lacrosse Championships」大会概要

本大会は SIXES(6 人制ラクロス)におけるアジア・パシフィック地域のチャンピオンを決める大会です。2027 世界選手権の大陸予選を兼ねており、WORLD LACROSSE に加盟する同地域の11の国と地域から、男子 11 チーム、女子 10 チームが出場します。

男女日本代表は、それぞれ上位 5 チームに与えられる「2027 World Lacrosse Sixes Championships(2027 年 10 月開催予定)」の出場権獲得を目指します。

【期間】

2026 年 10 月 5 日(月)~10 月 10 日(土)

【開催地】

オーストラリア・クイーンズランド州サンシャインコースト

【大会公式サイト】

<https://www.events.lacrosse.com.au/>

■本件に関するお問い合わせ

三井不動産ビルマネジメント株式会社 総務部 総務グループ 広報・ブランディングチーム
[お問い合わせフォーム](#)

三井不動産ビルマネジメント株式会社について

当社はオフィスビル等のプロパティマネジメントを中心にテナント企業や地域・社会に対するさまざまな付加価値の提供を行っています。社会・経済環境の変化とともに、「働き方」が多様化し、オフィスは単に働く「場所(スペース)」ではなく、創造的で革新的な価値を生み出す「場面(シーン)」になっていくと捉えています。

「オフィス」「働き方」の新たな在り方をつくっていく「Only One 企業」としての強い覚悟意志をもって「ビジネスシーンの明日を変えていく」ことに挑戦し、さらなる進化を続けてまいります。

※三井不動産ビルマネジメント株式会社 コーポレートサイト：<https://www.mfbm.co.jp/>

三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

- ・「グループ長期経営方針」<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
- ・「グループマテリアリティ」https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/